

第9回九州高等学校少林寺拳法選抜大会
兼 第26回全国高等学校少林寺拳法選抜大会ブロック予選会
実施要項

1. 目的 九州地区の高等学校少林寺拳法選手の技術の向上と親睦交流を図ると共に、高校生として健全な精神と肉体の育成を行う。
2. 期 日 開会式：令和4年12月24日（土）13時
競技：令和4年12月24日（土）～25日（日）
閉会式：令和4年12月25日（日）13時50分
3. 会 場 昭和電工 武道スポーツセンター
〒870-0126 大分市大字横尾1351番地 電話097-520-0800
4. 主 催 少林寺拳法九州連絡協議会
5. 共 催 九州高等学校体育連盟
6. 後 援 大分県教育委員会 公益財団法人大分県スポーツ協会 大分県高等学校体育連盟
7. 主 管 大分県少林寺拳法連盟
8. 種 目
 - (1) 単独演武 男・女 規定の部（4級以下）、自由の部（3級以上）
 - (2) 組 演 武 男・女 規定の部（両者4級以下）、自由の部（両者3級以上）
 - (3) 団体演武 男・女
9. 規定種目
 - (1) 規定単独演武の指定技
 - ①天地拳第一系〔6級〕 ②流水蹴（前）〔5級〕 ③逆小手より前指固〔5級〕
 - ④義和拳第一系〔5級〕 ⑤巻拔（片手）〔5級〕 ⑥打上突（裏・表）〔4級〕※⑥については、表・裏どちらを行ってもよい。
※上記の技をそれぞれの構成の最初に入れて、順序どおり行うこと。
 - (2) 規定組演武の指定技
 - ①上受突（表・裏）〔6級〕 ②片手送小手より送り固〔4級〕 ③下受順蹴〔5級〕
 - ④突拔（内）〔4級〕 ⑤外受突（裏・表）〔3級〕 ⑥轉身蹴〔4級〕※①、⑤については、表・裏のどちらを行ってもよい。
※上記の技をそれぞれの構成の最初に入れて、順序どおり行うこと。ただし、交互に行う必要はない。
 - (3) 団体演武について
1構成目と6構成目の単独演武については、下記の単独演武基本法形の中から資格に応じてそれぞれ抽出して一方向のみ行うこと。
・天地拳第1～6系 ・義和拳第1・2系 ・龍王拳第1・3系

10. 競技方法

- (1) 本大会については、一般財団法人少林寺拳法連盟規則に基づき審査を行う。なお、同規則に記載なき事項は、「全国高等学校少林寺拳法選抜大会実施要項」「大会規則」「申し合わせ事項」及び「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。
 - ① 男女混合の組み合わせは不可とする。
 - ② 団体演武のみ兼ねて出場できる。
 - * 団体演武と組演武、団体演武と単独演武の重複出場は可。
 - ③ 団体演武は、1・6構成は単独演武、2～5構成は組演武にて行うこととする。
 - ④ 団体演武出場者は8名まで登録でき、そのうち6名が演武を行う。
- (2) 演武時間については下記の通りとする。
 - ① 単独演武（規定の部、自由の部） 1分～1分30秒
 - ② 組演武（規定の部、自由の部） 1分30秒～2分
 - ③ 団体演武 1分30秒～2分
- (3) 学校名を記載したゼッケンをつけること。（上段に県名、下段に高校名）道衣は、一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則服装規定の定めるものとし、道衣以外のもの（例：胴、はちまき、ワッペンなど）の着用は禁止する。

11. 表彰

- (1) 各種目とも上位3位まで表彰し、賞状を授与する。
- (2) 男女共に、総合得点により最優秀県を決定し、カップを授与する。

各種目の得点は、1位に3点、2位に2点、3位に1点とする。ただし、各種目においてエントリー数が3に満たない場合は、3からの欠数を減ずる。

同点の場合は、1位数の多い県に賞を与える（1位数が同点の場合は2位数で選出する）。

12. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、各県の専門部及び高校連盟に選手登録し、本実施要項により九州選抜大会の参加資格を得たものに限る。但し、専門部及び高校連盟が設置されていない県については、高体連加盟校の生徒であることとする。
- (3) 年齢は平成16年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信課程の生徒による混合は認めない。
- (5) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める
- (6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）

但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟専門部長又は高等学校連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

(8) 一般財団法人少林寺拳法連盟への令和3年度登録済み者であること。(登録とは、所属先の団体登録及び選手の個人会員登録をいう。)

(9) 引率責任者(別記)の引率がない出場は認めない。

(10) 学校対抗であるので、出場組及びチームは同一校の生徒とする。

(11) 参加資格の特例

① 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高等学校体育連盟専門部又は高等学校連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

② 上記(3)については、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、県高等学校体育連盟又は高等学校連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

① 大会参加を認める条件

ア 本連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 参加希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあつては、県高等学校体育連盟又は高等学校連盟予選会から出場が認められ、九州選抜大会への出場条件がみたされていること。

エ 各学校にあつては原則、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

② 大会参加に際し守るべき条件

ア 九州高等学校少林寺拳法選抜大会開催実施要項を遵守し、競技大会申合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(12) 選手の参加資格において、その不備・欠如等があった場合は、その該当者については、本大会も含め各地区及び各県にて実施された予選大会からその出場は、無効扱いとする。入賞した場合も、その受賞を認めない。

13. 引 率

引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人・組の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は九州高体連会長に事前に届け出ること。

*大会に関する諸連絡を行うので、各校の引率責任者は、必ず引率責任者会議に出席すること。

14. 選抜方法・出場枠数

(1) 県単位で選出する。選抜方法は各県高体連専門部・高校連盟に一任する。ただし前述の組織が無い場合は県連盟が代務する。

(2) 県ごとの出場組数

男女別に	規定単独演武の部	4名	自由単独演武の部	4名
	規定組演武の部	4組	自由組演武の部	4組
	団体演武の部	2チーム		

(3) 選手は、県予選出場時の資格(武階)をもって、本大会への登録をするものとする。ただし、今年度の新型コロナウイルス感染症による休校や昇格考試の中止に鑑み、2021年度(令和3年度)以前の入会者のみを対象として、以下の通り特別措置を設ける。

- ① 12月31日までの取得見込の武階での出場登録できる。
- ② 各出場校は12月31日までの期間に、見込みであった昇格、昇級を行う。
- ③ 都道府県代表者は、各校の昇格・昇級状況を確認する。12月31日の時点で達していない場合は、第26回全国高等学校少林寺拳法選抜大会の出場を認めない。

(4) 第26回全国高等学校少林寺拳法選抜大会ブロック選出数

① 九州ブロックからの第25回全国高等学校少林寺拳法選抜大会への選出数を下記の通りとする。

- (ア) 規定単独演武の部 16名(男女別)
- (イ) 自由単独演武の部 16名(男女別)
- (ウ) 規定組演武の部 16組(男女別)
- (エ) 自由組演武の部 16組(男女別)
- (オ) 団体演武の部 8チーム(男女別)

② 各県予選と九州大会での第26回全国高等学校少林寺拳法選抜大会への選出内訳を男女別に下記の通りとする。

- (ア) 規定単独演武の部 各県1位…8人
九州大会…各県1位を除く、成績上位8名〔計16名〕
- (イ) 自由単独演武の部 各県1位…8人
九州大会…各県1位を除く、成績上位8名〔計16名〕
- (ウ) 規定組演武の部 各県1位…8組
九州大会…各県1位を除く、成績上位8組〔計16組〕
- (エ) 自由組演武の部 各県1位…8組
九州大会…各県1位を除く、成績上位8組〔計16組〕
- (オ) 団体演武の部 九州大会…成績上位8チーム〔計8チーム〕

③ その他

- (ア) いずれの種目も各県予選で1位の選考がされなかった場合は、九州大会の大会成績にて選考される数をその欠数分増加させる。
- (イ) 九州選抜大会出場なき場合には、各県1位の選手であっても、全国選抜大会への出場は認めない。
- (ウ) 単独演武及び組演武は、エントリー数が16を超えた場合、必要に応じて順位決定戦を行う。

15. 日 程

【1日目】

8:00～	開館 大会会場準備及び実行委員打ち合わせ	
8:30～11:30	出場校受付	[柔道場入口]
9:00～12:00	出場校練習会場開放	[柔道場全面]
11:00～11:30	各県専門委員長会議・抽選	[小会議室]
11:30～12:00	各県理事長・専門委員長会議	[小会議室]
12:00～12:15	引率責任者会議	[柔道場前方]
	終了後、直ちに審判員会議	[柔道場前方]
12:30～12:50	予選組み合わせ発表・大会説明	[柔道場]
12:55	来賓入場・大会役員入場	
13:00～13:30	開会式	[柔道場]

13:30～14:55 予選1ラウンド

【規定単独演武の部、自由単独演武の部：男女共】

*エントリー数によって予選を実施しない場合がある。

15:00～16:15 予選2ラウンド

【規定組演武の部、自由組演武の部：男女共】

*エントリー数によって予選を実施しない場合がある。

予選2ラウンド終了後、諸連絡解散

17:00 大会実行委員・補助員退館

【2日目】

8:00～	開館 大会実行委員・補助員集合：打ち合わせ	
8:15～ 8:40	各県専門委員長会議・抽選	[小会議室]
8:45	予選結果開示・決勝組み合わせ発表	[柔道場]
9:30～ 9:45	審判員会議	[柔道場前方]

10:00～10:30 決勝1ラウンド

【規定単独演武の部、自由単独演武の部：男女共】

10:45～11:15 決勝2ラウンド

【規定組演武の部、自由組演武の部：男女共】

11:30～11:50 決勝3ラウンド

【団体演武：男女共】

11:50～12:35 休憩・昼食

12:55～13:25 順位決定戦(必要に応じて実施)

13:35～14:05 技術研修(参加者全員。順位決定戦がない場合は繰り上げ)

14:15～14:55 閉会式 [柔道場]

14:55 諸連絡・解散

15:30 出場校関係者退館

16:30 大会実行委員・補助員退館

*エントリー数によっては、ラウンドの変更(予選が決勝になるなど)があり得ます。
その際は、大会実行委員長より各県専門委員長に事前に連絡します。

16. 組み合わせ抽選（感染症対策として以下のように行う） 場所:小会議室

- (1) 予選：12月24日(土)11時15分より大会会長立ち会いの下、各県専門委員長のみで行う。
- (2) 決勝：12月25日(日) 8時30分より大会会長立ち会いの下、各県専門委員長のみで行う。

17. 出場申込及び参加費について

(1) 出場申込先

〒870-0838

大分県大分市桜ヶ丘7-8 楊志館高等学校内

大分県高等学校体育連盟少林寺拳法専門部

専門委員長 波多野 克士

TEL 097-543-6711 FAX 097-543-4516

メールアドレス k_hatano0918@yahoo.co.jp

(2) 申込方法

① 各出場校（各部）は下記の要領で参加申込みを行う。

(ア) 下記の全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部のHPより関係資料をダウンロードし、参加申込書を作成する。

*** 公益財団法人 全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部ホームページ**

<http://www.kkataru.com/koutairen-shorinjikempo>

(イ) 作成した参加申込書を、上記の大会事務局担当者へメールで添付して送信すると共に、印刷し（当該校校長印押印済みの出場申込書）、参加費等の振込受領書（コピー）を添えて、各県の専門委員長へ直ちに送付する。

② 高体連専門部・高校連盟は県単位で一括して下記の要領にて出場登録を行う。

(ア) 上記の全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部のHPより関係資料をダウンロードし、各県の代表者報告書を作成する。

(イ) 作成した各県の代表者報告書を上記の大会事務局担当へメールで添付して送信すると共に、一部を印刷し、各出場校（各部）から提出された参加申込書、参加費等の振込受領書（コピー）を添えて、大会事務局担当者へ直ちに送付する。

- (3) 参加費
- ・単独演武 1名 2,000円
 - ・組演武 1組 4,000円
 - ・団体演武 1チーム 10,000円

(4) 参加費の納入先

① 各学校毎にとりまとめ、加盟校及び非加盟校ともに参加申し込みと同時に下記の指定口座に振り込むこと。

② 振込先

指 定 銀 行	ゆうちょ銀行
口 座 番 号	記号 17200 番号 16611631
口 座 名 義	大分県高体連少林寺拳法専門部

※他金融機関から振り込む場合は、次の内容を指定すること。

店 名	七二八（読み ナナニハチ）
店 番	728
預 金 種 目	普通預金
口 座 番 号	1661163

(5) 出場申込及び振込期限

申込締切 **令和4年11月25日(金) 締切厳守**

※期限を過ぎますと、出場資格がなくなる場合があります。

なお、県予選の日程の都合上、やむを得なく締め切り日に遅れるときは、その旨を県専門委員長より大分県 波多野までご連絡ください。

18. 宿泊・弁当について

- (1) 申し込み方法は、所定の宿泊申し込み用紙に必要事項を記入のうえ、3部を作成し各県高体連専門部に提出する。各県専門委員長は1部を各県専門部の控えとし、2部を参加申込書とともに郵送する。また、各校代表者は下記の旅行業者担当者メールアドレスにデータを送信すること。*食物アレルギーをもつ宿泊者いる場合は、アレルギー調査票を添付すること。

<お申込み先> 株式会社TEAM (担当: 用松)

〒862-0950 熊本市中央区水前寺6-32-8

TEL 096-237-6763 FAX 096-237-6764

メールアドレス: yoyaku@k-team.jp

営業時間: 平日 9:00~18:00 (土日祝休業)

- (2) 宿舎は、宿泊申込書に記載されている宿舎とする。

- (3) 宿舎決定後の変更については、各校の引率責任者が直接宿舎に連絡をとり、その後大会事務局及び旅行業者に連絡すること。

申込締切 **令和4年11月25日(金) 締切厳守**

19. 連絡先

〒870-0838

大分県大分市桜ヶ丘7-8 楊志館高等学校内

大分県高等学校体育連盟少林寺拳法専門部

専門委員長 波多野 克士

TEL 097-543-6711

FAX 097-543-4516

メールアドレス k_hatano0918@yahoo.co.jp

20. 新型コロナウイルス感染症対策について

別途定める。